

## 2001年度卒業論文題目一覧表

- |       |   |
|-------|---|
| 赤松佳子  | 『哀れなハインリヒ』について                                  |
| 浅井亮介  | ハーメルンの笛吹き男 ―笛吹き男とその正体―                          |
| 足立祥子  | ミュージカル『エリザベート』に描かれたエリザベート皇后とトートの謎               |
| 石坂さゆり | 『春雨物語』のドイツ語訳と英語訳<br>―異文化を訳す―                    |
| 石田実希  | パン文化と職人   |
| 石原初美  | ドイツの家族とその形態<br>―19世紀と現代の家族の絆―                   |
| 市村実子  | 第三帝国における笑い                                      |
| 井上加耶子 | キリスト教における女性観の変遷                                 |
| 井上理賀  | ベルリンの壁 壁はドイツ人に何をもたらしたのか                         |
| 遠藤麻美  | ヘルダーリン『ヒュペーリオン』について<br>―ディオティーマを中心に―            |
| 太田悠一  | トーマス・マン『ヴェニスに死す』における小説と映画の比較                    |
| 大土裕子  | ハイネの恋愛詩におけるイメージの対立                              |
| 大西加奈子 | ゆとりある教育とは？<br>―シュタイナー教育から考える―                   |
| 奥田葉子  | グリム童話における飲食物について                                |
| 小栗史朗  | ビールの王国 ―ドイツビールについて―                             |
| 梶原伸子  | 第三帝国のユダヤ人 <生き抜く強い意志>                            |
| 桂依子   | 中世から近代のヨーロッパにおける魔女と女性概念について<br>―魔女狩りとグリム童話を通して― |
| 金田理奈  | 接続法をめぐって  |
| 川濱智   | 走れ！！ 話し言葉<br>―映画「ラン・ローラ・ラン」を例にして―               |

- 河村 さち子 ドイツ人の旅行, 日本人の旅行  
 岸田 和実 『源氏物語』のドイツ語訳と英語訳  
 —和歌を中心に—
- 北 友美 グリム童話に見られる数と色について  
 —白雪姫を中心に—
- 越尾 文絵 第三帝国下の民衆の心情について  
 古林 宏元 自動車広告で見る日本とドイツの比較  
 島 真由美 ドイツ人の結婚と儀式  
 田原 智美 ゲーテ『ヘルマンとドロテア』に関する考察  
 田淵 亜里沙 形容詞における英語とドイツ語の階級構造の比較  
 千代田 尚子 「ローレライ伝説」発祥と発展の過程  
 —ブレンターノからハイネまでの考察—
- 辻内 篤子 ゲーテ『ファウスト』の三つのプロローグについて  
 筒井 宏幸 ドイツに住むトルコ人について  
 中島 知沙登 旧東ドイツにおける女性の労働環境  
 中西 良恵 ゲーテの『親和力』の一考察  
 —オティリエ像を中心として—
- 中村 優子 『ファウスト 第一部』(学者悲劇)について  
 長崎 恵美 東西ドイツの言語に関する分析  
 —歴史紹介における文構造と語彙を中心にして—
- 額田 純子 ドイツ人の森に対する意識  
 濱野 由香理 シュタイナー学校 卒業生たち  
 —シュタイナーの言う「自由」とは—
- 日比野 美栄子 ドイツの都市と緑  
 細川 裕史 『わが闘争』における言語操作理念と実践  
 松山 あけみ アルブレヒト・デューラー《メレンコリアI》と  
 《書斎の聖ヒエロニムス》に関する図像学的解釈  
 三田 昌季 ゲーテの『ファウスト』から「グレートヒェン悲劇」  
 を考える

- 三野 友里江 クライストの女性観・恋愛観についての考察  
—『ペンデジレーア』『ハイルブロンの少女ケートヒ  
ェン』を通して—
- 六車 圭介 サッカーとドイツ
- 森井 寛子 東洋の思想から見るミヒヤエル・エンデ『はてしな  
い物語』
- 森本 真理子 心態詞と人間関係 —LessingのEmilia Galottiを例  
にした歴史的語用論の試み—
- 安田 慎司 ドイツにおける19世紀と20世紀の新聞とその文体の  
比較
- 山下 明子 グリム童話集における禁止について  
—「夕鶴」との比較を機縁として—
- 山成 葉月 Erich Kästner『点子ちゃんとアントン』における道  
徳的特徴
- 浅見 聖子 ドイツとチェコのNachbarschaftズデーテン地方を  
めぐる共存と対立
- 玉置 未来 ヨーロッパのカフェ文化と都市生活との関係につい  
て
- 平松 大輔 ツァラトゥストラにおける超人思想と永遠回帰
- 山口 勝 ドイツの戦後補償とその原動力
- 山本 久美 王導文化論争の意味 —ドイツ社会に潜む文化アイ  
デンティティと民族アイデンティティ—
- 槻木 寛子 戦争と平和 —Damals war es Friedrichから—
- 田谷野 修一 ユダヤ人迫害の歴史と背景